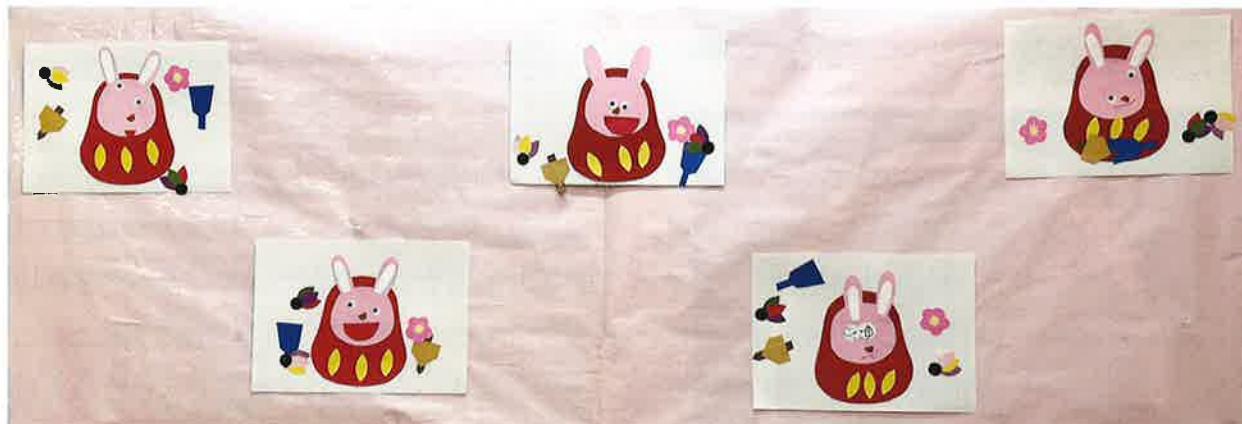




広報誌
令和5年1月
第 61 号

済生会 松山病院



院内保育所の子供たちの作品

目 次

新年のご挨拶	2	送迎バスの運転手に女性が仲間入りしました!	6
手術で治る認知症（特発性正常圧水頭症）	3	新CT紹介	6
特定認定看護師として	4	「健康フェスタ」を開催して	7
部署紹介（地域連携室・医療福祉相談室）	4	「ホスピタルズ・ファイル」より当院の記事をご覧いただけます	7
連携病院紹介（西田泌尿器科クリニック）	5	医療費の支払いでお困りの方はご相談ください	7
私のお気に入り	5	外来診療日一覧表	8

済生会松山病院

松山病院キャラクター
なでーさん





明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスが国内で流行してまる3年になります。この間、入院患者さんの面会制限をはじめ、様々なご不便・ご迷惑をおかけしました。また新型コロナウイルスによる種々の制限により、患者さんのみでなくスタッフにとってもいろいろな弊害が生じました。今後しばらくは新型コロナウイルスとの共存が続くため、これらの弊害をいかに減らしていくか取り組む必要があります。当院では2020年2月からの帰国者接触者外来をはじめ、多くの対応を行ってきました。多岐にわたる業務を迅速・的確に実施してくれたスタッフに感謝します。新型コロナウイルス感染症はこの春に「2類相当」から「5類」に見直すことが決まっています。新型コロナウイルス感染症の扱いが変わてもウイルス自体が変わるわけではないので、感染対策は今まで同様にする必要があります。当院にとっては発熱外来をどうするか、受け入れ病床をどうするかが問題になると思います。国・県の方針を見て決める予定です。

当院が松山市祓川から現在の地に移転したの



は平成4年（1992年）5月です。今年で31年になりますのでそろそろ建て替えに向けての準備が必要です。移転当時の松山市の人口は45万人でそれ以降も増え続け、2010年にピークの51万7千人になりました。以後は人口減少が続いています。また入院患者さんの平均年齢も上がり続け、2021年度は72歳台となっています。病院建て替えの時期には高齢化・人口減少が更に進むので、10年後の病院はどうあるべきか検討が必要です。

建物等のハード面だけでなく人材育成等のソフト面での充実も大事です。松山医療・福祉センターは病院、にぎたつ苑（老健）、ハートフル済生会、松山訪問看護ステーション、松山特養、姫原特養、乳児保育園、ワークステーションなどがゆるやかに結びついています。今後はセンター内での人事交流・人材育成を進めたいと考えています。それぞれの部署で次世代の人材を育成し、一人一人がポリバレントな力を持つことが大切です。

2025年2月には愛媛県県民文化会館を中心として済生会学会・済生会総会を開催します。愛媛県では1993年に今治病院、2002年に西条病院が開催していて、23年ぶりの愛媛県開催になります。松山病院開催となっていますが、実質的には松山医療・福祉センターでお世話することになり、全国の済生会スタッフをお迎えします。2025年2月の開催に向けて準備をしていきましょう。



手術で治る認知症 (特発性正常圧水頭症)

脳神経外科 楠 勝介



人間の脳は頭蓋骨の中で脳脊髄液という水に浮いています。

この脳脊髄液は1日に約500ccが産生され、同じ量が吸収されています。何らかの原因により脳脊髄液の産生と吸収のバランスが乱れることにより、脳脊髄液が脳にたまる状態が水頭症です。

水頭症は脳卒中や頭部外傷などが原因で起こることが多いですが、60歳以降で特に誘因なく、脳に水がたまつてくることがあります。このような水頭症は特発性正常圧水頭症といい、以下の特徴的な症状がでてきて徐々に進行します。

- ①歩行障害 歩幅が減少 足が上がらない 足の間隔が広がる
- ②認知症 注意力低下 思考速度の低下 記憶力低下
- ③尿失禁 尿を我慢できない 急にトイレにいきたくなる

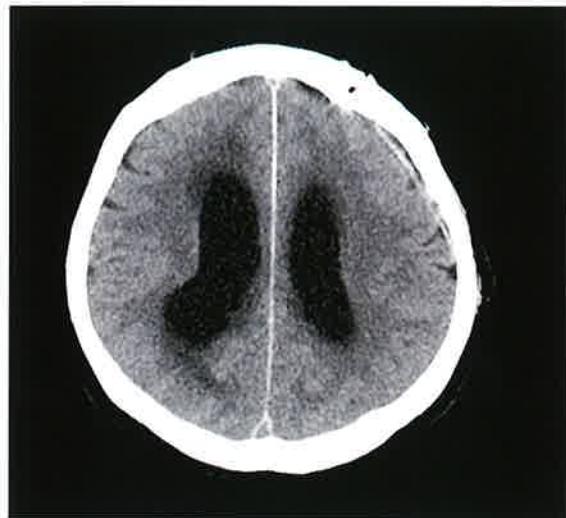
特に認知症の5%程度には本疾患が隠れていると言われています。

上記のような症状があり、CTやMRI検査で水頭症が疑われた場合は入院して髄液排除試験を行います。この試験は腰椎穿刺（腰から針を刺す）をして、脳にたまっている余分な脳脊髄液をとりのぞきます。この試験で一時的に症状の改善が得られる場合は次に述べる手術をすると、脳にたまっている余分な脳脊髄液を持続的にとりのぞくことができ、症状の改善が期待できます。

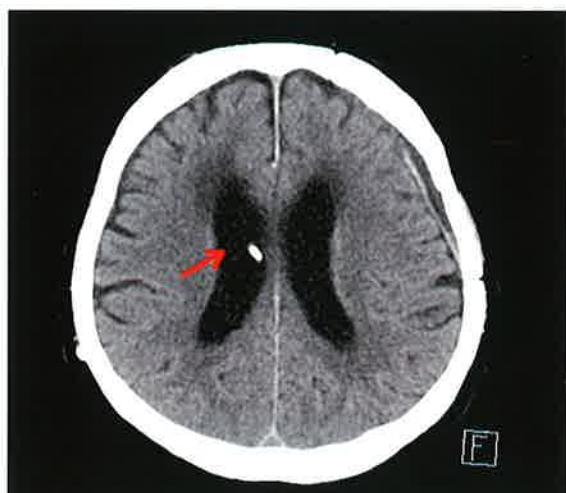
手術には脳室・腹腔鏡術、脳室・心房鏡術、腰も膜下腔・腹腔鏡術があります。いずれの手術も脳にたまっている余分な水をおなかの中や血管の中に流すもので、病状に応じて選択され、脳神経外科手術の中では比較的簡単な手術の一つです。最近になって手術をした後でも水の流れを調節できる装置が開発され、手術の確実性が上がってきています。

当院では脳神経・脳卒中センターで脳神経外科と脳神経内科が共同して、特発性正常圧水頭症の診断をして、手術を行い、症状の改善が得られております。

上記の症状でお困りの方がおられましたらお気軽にご相談ください。



水頭症により脳室（真ん中の黒い部分）が拡大している。



水頭症手術（矢印）を行うことによって脳室が縮小している。



脳からの余分な水はおなかに流れる。

認定看護師として 皮膚・排泄ケア認定看護師 白居あづさ

皮膚・排泄ケア認定看護師の白居あづさです。私は2010年に皮膚・排泄ケア認定資格を取得し、今年で12年目になります。2022年3月県病院を定年退職し、4月より済生会松山病院に再就職しました。3月までの約15年間は県立今治病院勤務で、今治・松山間を片道50Km 車通勤していました。4月から久々の松山の勤務です。今は通勤時間が短くなり、肉体的にはずいぶん楽になりました。病院も地域も変わり戸惑うことが多いですが、最近は少しづつ仕事にも慣れてきました。

次に、皮膚・排泄ケア認定看護師について紹介します。ストーマや褥瘡などのケアを中心に活動しています。

「ストーマ」とは人工膀胱や人工肛門のことをいいます。ストーマを造設された方は、ストーマ装具をつけ排泄を管理しますが、新たな排泄方法を覚える必要があります。そのお手伝いをするのが私の仕事になります。また、年月を重ねれば体形や生活状況も変わり、色々な合併症も起きます。ストーマ外来を定期的に受診するということも大事です。当院でもストーマ外来を行っています。受診方法などは各診療科にご相談ください。

「褥瘡（じょくそう）」は一般的に床ずれといいます。年齢を重ねると筋肉や脂肪も落ちてきます。骨が突出すると床ずれにもなりやすくなります。皮膚が湿ったり乾燥したりすると同じように床ずれになりやすくなります。褥瘡にならないよう予防することが大事です。最近は便利なグッズも発売され、いろいろな情報を発信したいと考えています。

「皮膚」は様々な外的刺激から身体を守るという役割があります。寒さが厳しくなると皮膚の乾燥も強くなります。健康な皮膚を保つために、みなさん保湿を心掛けてください。保湿剤の使用や保湿剤入りの入浴剤を活用しましょう。好みの香りを見つけるとリラックス効果も期待できます。

ストーマケアも褥瘡ケアも「スキンケア」が基本です。何かお困りのことがあれば気軽にお声掛けください。



部署紹介 地域連携室・医療福祉相談室

地域連携室は2005年3月1日、地域の医療機関が相互に診療連携・機能分担を行い、患者サービスの向上と地域医療の充実を図ることを目的に『その調整を行う専門の部署』として開設されました。18年目を迎える現在、顧問医師2名（副院長兼任）、室長1名（看護師兼任）、看護師4名、社会福祉士3名、介護支援専門員1名、事務員4名の計15名が集まる多職種チームに成長しています。地域連携室はその名の通り、病院で地域医療連携のために必要な業務を行っています。業務内容は大きく



『前方支援業務』と『後方支援業務』に分けられます。前方支援業務は、患者さんがスムーズに医療機関を受診・入院できるよう、紹介患者さんの検査・診療予約、来院当日の受付、紹介登録、紹介状や返書の管理、セカンドオピニオン外来の予約調整などを行います。後方支援業務は、患者さんが安心して入院し退院後の生活を過ごしやすくするための入院サポート支援、退院支援・退院調整などを行います。院内・院外を問わず『顔の見える連携』を心掛けて日々対応しています。また、在宅医療への移行や在院日数の短縮が急速に進む中、患者さんやご家族が安心して治療に専念できるよう、医療福祉相談窓口において医療・福祉・介護に関する相談や療養・就労両立支援、無料・低額診療事業などの相談支援を行っています。患者さんやご家族の様々な生活環境や社会的背景を踏まえ、それぞれの想い、その人らしさを大切にしながら解決に繋がればと思っています。（室長 兼 看護師長 嶋屋 留美）



連携病院紹介

西田泌尿器科クリニック



院長 西田 智保

当院は2012年に女性泌尿器科を主体に診断治療できるクリニックとして開院しました。女性の骨盤臓器脱、尿失禁など手術も含めて治療しております。内服治療はもとより、手術治療が必要な場合は入院設備のある病院へ紹介の上、私自身が手術に赴いております。2017年からは、済生会松山病院でも手術の執刀をさせていただいています。済生会松山病院では、泌尿器科医員の皆様にご協力いただき、また手術枠も確保していただき、大変感謝しております。

女性泌尿器科疾患のみならず、一般泌尿器科も診察治療させていただいている。外来診療では男女問わず頻尿尿失禁の患者様が多く、過活動膀胱の内服治療が多いです。数年前から過活動膀胱に対するボトックス治療が保険適応となり、当院外来で治療をおこなっています。

男性の疾患としては前立腺肥大症、前立腺がんが多いです。内服治療が主体ですが、精密検査、手術治療が必要な場合はご紹介させていただいております。前立腺がん手術後の勃起不全に関しても治療対応しております。



ED治療もご相談ください。

男性更年期障害も治療可能です。急に汗が吹き出す、イライラが収まらない、燃え尽きた感じがする、など様々な症状が出ます。血液検査で診断し、治療は2、3週毎の筋肉注射で治療します。劇的に症状が改善することも多いです。

泌尿器科に関する疾患でお困りの際はぜひご相談ください。

— 西田泌尿器科クリニック —

診療科目 泌尿器科

- 専門 ●TVM手術、TVT手術、TOT手術応需
●泌尿器科一般、婦人泌尿器科

〒790-0003 愛媛県松山市三番町5丁目2-8

Tel : 089-961-1104

ホームページ : <http://www.nishida-urology.com>

診療時間

火・水・木・金*
午前 9:00~12:30 午後 14:00~18:30
月・土
午前 9:00~12:30 (午後休診)
休診日：日曜日、祝祭日 ※第2・第4金曜日



私のお気に入り

検査室 向井 実来

私の家には猫が2匹います。猫を飼い始めたのは小学生の頃からです。初代猫はもう亡くなってしましましたが、2代目のメイ(オス)と3代目のベル(メス)がいます。どちらも元野良猫です。3代目は2022年5月から飼い始めたのですが、まだ2代目とよく喧嘩しています。猫はオスの方が甘えん坊と言われていますが、うちの猫たちも全くその通りです。2代目は私が母の膝の上にいることがほとんどですが、3代目はひとりでちょこんと座っています。普段私は猫と寝ているのですが、猫が居座る場所で季節を感じます。暖かいときは近くで寝ているだけですが、秋めいて少し涼しくなると布団の上でくっついで寝てきます。さらに寒くなってくると布団の中まで入ってきます。2代目は体重が5kgほどあるので腕の中で寝られると腕が疲れることもありますが、こちらも暖かくなるため追い出せないのが現状です。私

が布団から出てもなかなか出てこないときもあり、今日はとても寒いんだなあと思うたりします。今年の冬も節電が勧められていますが、猫で暖をとって乗り切ろうかなんて思ったりしています。

【2代目】
メイ (♂)



【3代目】
ベル (♀)

送迎バスの運転手に女性が仲間入りしました!

令和4年11月に送迎バス運転手として施設管理係へ入職しました古味です。

患者さん最優先、安全第一に徹して頑張ります。よろしくお願いいたします。



病院⇒松山観光港 ルート:旧乗り合いバスの路線コース									
8:50	9:20	10:10	10:40	11:20	12:00	12:40	13:20		
松山観光港⇒病院 ルート:旧乗り合いバスの路線コース									
9:10 9:40 10:30 11:00 11:40 12:20 13:00									
衣山ループバス									
9:30	10:50	11:30	12:10	13:20					
JR三津駅前									
県立高齢者 介護支援センター 衣山									
衣山駅 山西団地									
【運行日】平日のみ（土・日・祝日はありません）									
【ご予約】平日 8:30~17:00、第1・第3 土曜日 8:30~12:00 地域連携室の窓口でお受けしております ※お電話でのご予約はできません									
・施設上で駐停車できるところであればどこでも乗車・下車していただけますので予約時にお申し出ください。 ・患者様との介助者のみご利用できます。 ・各便とも定員がありますので、全席予約制となっております。									
△お問合せ△ 済生会松山病院 地域連携室 089-951-6111(内線 1706)									

新CT紹介

先日新しく導入されたCT装置をご紹介します。新しいCT装置は(株)キャノンメディカルシステムズ製『Aquilion ONE NATURE Edition』です。この装置は320列面検出器を搭載し、一度に広範囲撮影が可能です。管球1回転で16cmの範囲を撮影出来るので、例えば乳幼児の頭部や四肢末端部といった狭小範囲であれば、管球を1回転するだけで撮影が可能です。撮影時間が短くなると、放射線被ばくや造影剤の使用量も低減し、患者さんの負担は少なくなります。また、画像に関しては3D画像に時間軸を加えた「4D画像」表示も可能となりました。今までの形態診断に「機能診断」



職員全員が働きやすく主体性を持って業務に取り組めるよう「風通しの良い環境」を作ることを目的とし、令和3年9月に「ボトムアップ委員会」が開設されました。上司と部下、コメディカル同士でコミュニケーションや情報共有がうまくいかないこともあります、その不自由さを少しでも解消できるように毎月議論を重ねています。業務を行う上で風通しの悪さや不自由さを感じていないか、全職員を対象にアンケート調査を行いました。頂いた意見の中には、職種間でのコミュニケーションの希薄さが伺える意見が多く、それを少しでも改善するために「挨拶運動」を始めました。挨拶は立派なコミュニケーション技法の一つです。職員一人一人が気持ち良い声掛けができる、さらには患者さんに対しても挨拶の輪を広げていけば理想と考えています。

や「動態診断」が付加され、より一層CT検査の適応が広がり、心臓検査はもちろん全身の検査に高精度の診断が得られます。さらに、AI技術であるディープラーニング(深層学習)を用いて設計された世界初の画像再構成技術を搭載しており、ノイズの少ない高品質画像の提供と低侵襲検査の両立を実現します。

(診療放射線技師長 濑野 美恵)



あいさつ運動 「挨拶は 人と人との 結び役」



「健康フェスタ」を開催して

医事課・外来クラーク 高橋 佐季

9月24日に大型商業施設エミフルMASAKIにて「健康フェスタ」を開催しました。「健康について一緒に考えましょう」というテーマで250名以上の幅広い年代の方々にご参加いただきました。健康測定コーナーでは、血圧、血糖、血管年齢、握力、体脂肪測定などを行い、相談コーナーでは、薬剤師、看護師、栄養士などの専門スタッフが日々の悩みをお聞きしました。当院の糖尿病ケアチームで結成された劇団「なでしこ一座」は、動脈硬化などの生活習慣病について楽しく学んでいただくために寸劇を披露し

ました。観劇された方からは、「劇中で簡単な例をあげていて分かりやすかった」、「日々の生活に少しづつ取り入れてみます」などのお声を頂きました。また当院の医師による、がん・心臓病・高血圧・脂質異常症などについての講演もありました。聴講者からは、「定期的に健診に行こうと思った」、「病院に行かないと言けないような貴重な話が聞けてよかったです」などの感想を頂きました。当院は地域密着型の病院を目指しており、今後もこのような地域の方々との交流を大事にしていきたいと思います。



●「ホスピタルズ・ファイル」より当院の記事をご覧いただけます ●

病院の強みを伝える医療情報サイトとして、患者さんや医療機関に向けて施設ごとの特性を発信している「ホスピタルズ・ファイル」に、当院の院長、内科、外科、整形外科、泌尿器科、循環器内科の記事が掲載されています。院長メッセージのほか、診療科・部門ページにて、特徴や診療内容だけでなく、「先生について知りたい」という患者さんのニーズにお応えし、所属ドクターのインタビュー記事もご覧いただけます。ぜひ当院の各診療科の強みや取り組み、日々診療を行うドクターの想いを知っていただければと思います。

当院の記事はこちらから



● 医療費の支払いでお困りの方はご相談ください ●

当院は社会福祉法人であり社会福祉法第2条3項により**無料低額診療事業**を行っています。



頻回な通院が必要



病院へ行きたくても行けない



コロナウィルスの影響で職を失うが通院は必要

【お問い合わせ先】

地域連携室 医療ソーシャルワーカー (MSW) 089-951-6111 (代)

相談は無料 *秘密は厳守いたします* *お薬代は対象外です*



まずはお気軽に
ご相談ください

外来診療日一覧表

2023年1月4日

診療科	診察	月	火	水	木	金	土	備考	
内科	午前 再診	村上英	岡田	平田	岡田	村上英	担当医		
		玉井	宮本	清水	村上英	佐藤			
		藤岡			宮本				
					山田				
	初診				初診担当医				
		村上英			村上英		村上英		
	IBD外来								
		村上英							
	午後 急患				午後担当医(紹介・救急のみ)				
		堀	宮岡	宮岡	梅岡	梅岡	梅岡		
甲状腺・糖尿病センター	午前 糖尿病		梅岡	堀					
			堀						
	午前 甲状腺	神崎							
循環器内科	午前 初診・再診	渡辺	佐伯	仁志川	渡辺	佐伯 (第2・4週)	担当医		
		石村	初診担当医		吉井	初診担当医			
	午後 急患 予約			佐伯	佐伯	末廣			
		渡辺			渡辺				
呼吸器内科	午前 初診・再診					長井		予約制	
心臓血管外科	午後 初診・再診	西村 (第1・3週)						受付 13:30~16:30	
腎臓内科	午前 初診・再診						上村 (第1週) 岡 (第3週)		
脳神経内科	午前 初診・再診	矢部	矢部	吉田	矢部	吉田	担当医	※土曜予約のみ	
	午後 物忘れ外来	矢部						予約制	
放射線科	午前 初診・再診		山本昌	山本昌				予約制(月2回不定期)	
健診センター	午前	梅岡	沖田	担当医	山本昌	山岡			
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医			
外科	午前 初診・再診	高井	山元	山元	高井	小坂	担当医		
	再診	小坂	田中仁		田中仁				
	午後 予約			安岡					
呼吸器外科	午後 初診・再診	手術	検査	手術	検査	手術			
整形外科	午前 初診・再診	井関	田窪	田窪	井関	田窪	担当医		
		高須	井関	高須	高須	林			
	午後		林	林					
脳神経外科	午前 初診・再診	楠	宇都宮	楠	富山	楠	担当医		
	午後 頭痛外来(予約) SAS外来(予約)	畠山	田中寿	田中寿	田中寿	宇都宮			
		田中寿		田中寿					
婦人科	午前 初診・再診	検査	検査	手術	手術	検査	帆足	午後は予約制	
	午後 予約	帆足	帆足	帆足	手術	帆足	帆足		
泌尿器科	午前 初診・再診	白戸		西田	西田	白戸	西田	※火曜日は予約のみ ※午後は予約制・急患のみ	
							雑賀 (第1・3・5週)		
							西田 (第2・4週)		
	予約	鈴木	澤田 (第1・3・5週)	白戸	白戸				
眼科	午後 初診・再診	佐伯 (第2・4週)						午後は予約制	
	午後 予約	手術	手術	検査	検査	検査	高橋		
皮膚科	午前 初診・再診	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋		
		検査	検査	手術	検査	検査			
形成外科 (皮膚腫瘍)	午前 初診・再診	緑川	緑川	緑川	緑川	緑川	佐山 (第1週)		
			河野				武藤 (第3週)		
	午後	三宅	三宅	三宅 (第1・3・5週)		三宅	三宅		
			浅野 (第2・4週)					予約・手術のみ	
		手術	手術	手術		手術			

* 平日……………受付時間 午前11:30迄(整形外科 午前10:30迄)

* 第1・3土曜日午後休診 …… 受付時間 午前10:30迄(※第2・4・5土曜日は休診)

* この表は随時変更することがあります。

済生会 まつやま

第61号

発行人 宮岡 弘明 令和5年1月発行
 発行所 宮岡弘明 〒791-8026 松山市山西町880番地2
 社会福祉法人 済生会松山病院
 TEL: 089-951-6111
 FAX: 089-953-3806

本誌へのご要望・ご感想 募集

本誌に関する要望、感想等を募集しております。お気付きの点などありましたら、病院1Fロビー中央に設置している意見箱へお入れください。みなさまからのご意見、お待ちしております。

院内誌編集委員会

